

令和3年度 京都中小企業技術大賞 表彰式



受賞企業代表者

京都府副知事が挨拶。「この技術顕彰事業は、表彰により企業の認知を広げ成長を支援するもので、京都の産業を担ってきた先達たちの想いが詰まった賞である」と紹介され、「これからの社会では技術だけではなく、どんな付加価値や感動を与えられるのか、京都の総合力を活かしながら技術を伸ばして、成長していった欲しい」と感性・価値に踏み込んだ成長を、次いで、上田輝久京都産業21理事長は、「京都の企業は、伝統産業の技や産学連携など地域の資産を融合しながら絶えざる技術革新により発展成長してきました。新型コロナウイルス感染症により厳しい状況が続いておりますが、受賞技術による事業の発展を期待しております」とコロナ禍でのさらなる企業成長に期待を寄せました。

表彰後、杉山進技術顕彰委員会委員長が審議経過を報告。「技術大賞には、西陣織の中でも特に高度な技術を必要とする『つづれ織り技法』を応用した「広幅織機での写真のような織物の製織技術」を最も高く評価し、とみや織物(株)を選びました。また特別技術賞としても評価され、初の2賞同時受賞となりました」と講評しました。その後、受賞企業7社による受賞技術・製品のプレゼンテーションを実施。来賓の方々をはじめ来場者は熱心に聞き入っていました。

2021(令和3)年11月30日(火)、京都府立府民ホール アルティにて、京都府と京都産業21の主催による「令和3年度 京都中小企業技術大賞 表彰式」が開催されました。この賞は、技術開発を通じて京都産業の発展に貢献したと認められた中小企業とその技術者を顕彰するもので、今年で29年目となります。

今回を含め、受賞企業は、193社を数え、受賞後に上場されたり、また他の顕彰制度で受賞されるケースも多く、府内企業の優秀な技術の発掘に貢献してきました。

今年度は、技術大賞および特別技術賞を同時受賞したとみや織物(株)をはじめ6社が優秀技術賞を受賞されるとともに、各企業の技術者31名が優秀技術者賞を受賞されました。

表彰式では、まず山下晃正



山下京都府副知事



上京都産業21理事長

技術大賞受賞企業のコメント

とみや織物株式会社 代表取締役 富家 靖久 氏

当社は、1868(明治元)年頃に創業して以来、西陣の織元として150年以上にわたって帯地などを製造してきました。和装産業が右肩下がりになる中、「西陣織の技術を使って新しいものを作れないか」と思い立ち、発想したのが「写真のような織物」でした。

多彩な色彩を糸で表現するには、無限に糸数が必要になります。その問題を解決するために考え出したのが、つづれ織りという伝統的な技法を使うことでした。職人の高度な技で異なる色糸を交互に織り込み、多彩な色彩を表現することに成功。最初は帯地と同じ約30cm幅でしたが、今回、1mを超える広幅で写真のような高精細な織物を実現することを目指しました。従来のシャトル織機では、広幅を織ることができないため、主に洋装の生地用に使われるレピア織機を新たに採用したものの、シャトル織機とは特性が異なるため容易には織れません。一年半もの時間をかけて織機の改良を重ね、ついに最大1.5mの広幅で織ることに成功しました。

今回、当社のような伝統産業の技術が高く評価されたことを非常に嬉しく思っています。今後は和装以外にも用途展開していきたいと考えています。



とみや織物株式会社 代表取締役 富家靖久氏



とみや織物株式会社 受賞の様子



とみや織物株式会社 パネル展示の様子

令和3年度 京都中小企業技術大賞等受賞企業および優秀技術者賞受賞者

◆京都中小企業技術大賞および京都中小企業特別技術賞(1社)

広幅織機での写真のような織物の製織技術 とみや織物株式会社(京都市上京区) 代表取締役 冨家 靖久

◆京都中小企業優秀技術賞(6社)

蓄光機能搭載LEDフレキシブルライト	FKK株式会社(京都市南区)	代表取締役社長 川田 一力
自動車ドアトリムの自動シート張り成形技術	株式会社シグノ(綾部市)	代表取締役社長 滋野 兆崇
自動播種装置「シードピッカーオート」	株式会社積進(京丹後市)	代表取締役社長 田中 安隆
次世代がん治療装置用中性子減速材	株式会社大興製作所(京都市南区)	代表取締役社長 須田 真通
iPS細胞由来未成熟樹状細胞	マイキャン・テクノロジーズ株式会社(京都市西京区)	代表取締役CEO 宮崎 和雄
幹細胞の自動培養システム	マイクロニクス株式会社(久御山町)	代表取締役社長 八木 健介

◆京都中小企業優秀技術者賞(31名)

- とみや織物(株)：坂本 容一、戸田 智久、長田 瑞穂、矢野 瑠璃子
- FKK(株)：吉田 和貴、吉田 淳一、指方 玲緒奈、谷山 悠起、長 進
- (株)シグノ：差峯 祐真、興梠 廣志、田向 實、逢沢 明、大西 勇輔
- (株)積進：森 哲也、望月 翔太、西川 敬祐、小長谷 節、山本 夏菜美
- (株)大興製作所：中村 哲之、重岡 卓二、池田 毅
- マイキャン・テクノロジーズ(株)：清水 淳、吉村 結花、村上 愛海、楠木 俊江
- マイクロニクス(株)：岡 悦男、古賀 栄一、傍島 陽一郎、浜辺 崇、佐藤 保彰

(順不同、敬称略)



受賞企業によるプレゼンの様子



優秀技術者賞受賞者のみなさん



パネル展示の様子

●お問い合わせ先 / (公財) 京都産業21 市場開拓支援部 新市場支援グループ TEL: 075-315-8677 E-mail: kensho@ki21.jp

創業支援融資
お取扱中

『ここから、はじまる』

京信は「新しい発想で
自己実現を図る人」を応援します!!

第二創業まで
ご相談ください

テーマ

創業支援について

京信創業支援融資制度『ここから、はじまる』

■商品概要

お客様の事業の進捗状況に合わせて、当初は当座貸越で、その後の事業の進展に伴い証書貸付で、創業を支援します。

- お使いみち 運転資金・設備資金
- ご融資金額 原則として所要資金の80%以内
- ご融資期間 当座貸越は、融資後1年目の応答日以降に迎える決算日の4ヵ月後まで(最長約16ヵ月、最長約28ヵ月)
- ご返済方式 証書貸付は、原則として10年以内
- ご融資利率 当座貸越 年1.20% (固定金利)
- 証書貸付は、元金均等分割返済方式
- 証書貸付 年2.00% (変動金利)

*証書貸付は直前の決算の営業利益(注1)が当初の「事業計画書」通り達成されている場合は下記の通りといたします。
(注1) 個人の場合は青色申告書の経費差引金額とします。

返済期間 7年以内 年1.20% (変動金利)

返済期間 7年超 年1.50% (変動金利)

*証書貸付のご融資利率は金利情勢の変化により変更することがあります。表示の利率は、2021年1月31日現在の当金庫短期プライムレート(年2.8%)を基準としたものです。ご融資後の融資利率は当金庫短期プライムレートに連動する変動金利です。

- 保 証 人 法人：原則代表者1名 個人事業主：原則不要
- 担 保 原則不要。

ただし土地建物を購入する場合は担保設定が必要です。

2021年2月26日現在

※審査の結果、融資をお断りすることがあります。
※くわしくはお近くの店舗までお問い合わせください。

■ご利用いただける方
当金庫の営業エリア内で、新たに事業を始める方、または事業開始後税務申告を2期終えていない方

■お申込時に必要な書類等
当金庫所定の事業計画書および申込書類

京都信用金庫